単語を覚えよう

**17. 気持ち**

、物や人、国などの名前を表です。

いろいろな「気持ち」の表現を確認しましょう。

気持ちを伝えるのはコミュニケーションの第一歩。気持ちを表す言葉を多く知っていると、意思疎通が円滑に進むはずです。

今回は、気持ちを表す表現を、大きく分けて2パターン紹介します。気持ちを表現するときには、その「理由」も合わせて述べることが多いので、そこまでワンセットで覚えておくといいでしょう。

**一般的な形容詞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**

「be動詞＋形容詞」の形で、人の気持ちを表すことができます。

angry（怒っている）、anxious（心配している）、calm（落ち着いている）、comfortable（快適である）、envious（うらやましい）、furious（激怒している）、glad（うれしい）、grateful（感謝している）、happy（幸せな）、hurt（傷ついている）、impatient（イライラしている）、jealous（ねたんでいる）、mad（怒っている）、nervous（緊張している）、pleasant（楽しい）、proud（誇りに思っている）、restless（落ち着かない）、sad（悲しい）、uncomfortable（不快である）、upset（気が動転している）

**過去分詞（-ed）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**

「be動詞＋過去分詞」の形で、人の気持ちを表すことができます。

amazed（驚いている）、annoyed（イライラしている、腹を立てている）、ashamed（恥ずかしい）、bored（退屈している）、confused（混乱している）、delighted（とてもうれしい）、depressed（落ち込んでいる）、disappointed（がっかりしている）、embarrassed（恥ずかしい）、excited（興奮している）、exhausted（疲れ果てている）、frightened（怖い）、frustrated（イライラしている）、impressed（感心している）、interested（興味を持っている）、irritated（イライラしている）、moved（感動している）、pleased（うれしい）、relieved（安心している）、satisfied（満足している）、scared（怖い）、shocked（ショックを受けている）、surprised（驚いている）、terrified（おびえている）、tired（疲れている）、worried（心配している）

もともとは受動態の文ですが、この表現が定着して動詞の過去分詞形が「形容詞」として定着しているものが多くあります。

**理由を表す方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**

気持ちを表現する場合、その「理由」を合わせて述べることがあります。パターンがいくつかあるので、代表的なものを挙げておきます。

becauseなど「理由」を表す接続詞

I was angry because he didn't help me.（彼が手伝ってくれなかったので私は怒っていた）

to不定詞

I'm happy to hear the news.（私はその知らせを聞いてうれしい）

前置詞

I was surprised at the news.（私はその知らせに驚いた）

1. **日本語を読み、英文の空所に入る「気持ちを表す形容詞」を選択肢から選んで記入しましょう。**

(1) 彼女はその手紙を読んで動揺していた。

She was 　　　　　　　　 when she read the letter.

(2) 私は人前で話すことに緊張していた。

I was 　　　　　　　　 about speaking in public.

(3) 私は息子を誇りに思う。

I'm 　　　　　　　　 of my son.

(4) 私がうそを言ったとき、母はとても怒っていました。

My mom was very 　　　　　　　　 with me when I told a lie.

(5) 友人たちと離れるのは悲しかったです。

I was 　　　　　　　　 to leave behind my friends.

(6) 彼は良い仕事が見つかって喜んでいる。

He is 　　　　　　　　 to have found a good job.

nervous / proud / glad / angry / upset / sad

**気持ちの「理由」を表す表現がたくさんありますので、完成した文をもう一度確認しておきましょう。**

1. **今度は、過去分詞の形の文を見ていきます。先ほどと同様に、空所に入る言葉を選択肢から選んで記入しましょう。**

(1) そのイベントが中止になったと知って彼は驚いた。

He was 　　　　　　　　　　 to know that the event was canceled.

(2) 私は自分のばかなふるまいを恥ずかしく思った。

I was 　　　　　　　　　　 of my silly behavior.

(3) 私は新しいテクノロジーについて学ぶことに興味がある。

I'm 　　　　　　　　　　 in learning about the new technology.

(4) 彼はその試合の結果にがっかりした。

He was 　　　　　　　　　　 at the result of the game.

(5) 彼女は誕生日プレゼントに大喜びした。

She was 　　　　　　　　　　 with her birthday present.

(6) 私はトムが無事にロンドンへ着いたと聞いて安心した。

I was 　　　　　　　　　　 to hear that Tom had arrived safely in London.

ashamed / surprised / relieved / disappointed / delighted / interested